



健康と温泉フォーラム第89回月例研究会

「自然と温泉その癒やしの環境学」

since 1986

-Nature and Thermalism for Cure of Soul in the post-wellness society-

■主催 特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム

共催：一般財団法人日本健康開発財団 特定非営利活動法人日本スパ振興協会
非営利団体地域活性学会

併催：温泉療法医認定研修プログラム（1単位）（予定）

■日時：2019年8月27日（火）13：30～16：45 受付1300～

■会場：東京文化会館4階会議室（JR上野駅公園口前）

■参加費：会員2,000円（主催者団体会員、チーム新・湯治（環境省）会員、温泉療法医会会員） 一般3,000円 報道・学生 無料

■定員：申し込み先着順（定員70名）

■講演テーマ 「自然と温泉その癒やしの環境学」

■プログラム（予定）

13:30-13:40 論旨説明

13:40-14:30 基調講演 下村彰男（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）

14:30-14:45 休憩

14:45-16:45 パネルディスカッション「心と生命の原点として温泉地の創生」

コーディネーター 坂本 誠（ローカルグランド・デザイン理事）

パネラー 下村彰男（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）

上口昌徳（山中の自然文化蘇生会議議長）

谷口江里也（ヴィジョン・アーキテクト・詩人・建築家）

■基調講演講師

下村彰男（しもむら あきお）（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）



・専門分野は、造園学、観光・レクリエーション計画

・昭和30年兵庫県生まれ。昭和53年3月東京大学農学部林学科卒業

・昭和55年3月東京大学大学院農学系研究科林学専門課程修士課程修了

・昭和57年4月株式会社ラック計画研究所入社、昭和61年3月同社退社

・昭和61年4月東京大学農学部・助手（林学科 森林風致計画学講座）

・平成5年2月博士(農学)(東京大学)取得

・平成5年12月東京大学農学部・助教授

・平成8年4月東京大学大学院農学生命科学研究科・助教授、平成13年1月より現職

■パネルディスカッション「心と生命の原点として温泉地の創生」要旨

国民の温泉に対する期待に答えるためには、温泉関係者が分野を超えて、温泉利用の社会的課題を産官学の叡智で正面から向き合わねばならないと思っています。温泉行政の退化や温泉医学研究の科学的評価の喪失など、過去、私達が同時代的に体験した厳しい社会環境は、温泉研究者や行政、産業界の横の連携の弱さが一つの原因と考えられます。経済優先の高度成長期に体験した同じ過ちを次世代に繰り返すことはできません。最近、宇宙彼方の惑星探査で水の発見、もしや生命の痕跡の発見が！。地球で水（温泉）と生命の起源などロマンあふれる話題に事欠くことがありませんが、北陸の山中温泉では、生命再生装置としての温泉地の機能の見直しとその自然や伝統文化の蘇生運動が始まりました。九州の湯布院や越後の村杉温泉などの、近代的な温泉保養地計画を明治時代に提言した、本多静六博士（東京大学教授 林学博士・造園家）の山中温泉でのご縁を復活し、東大赤門（旧加賀百万石前田藩邸）の銀杏の苗木の移植を進める上口昌徳氏や、同じく加賀市出身の世界的な空間デザイナーの谷口江里也氏をパネラーにお迎えし、下村教授と一緒に温泉地の自然と歴史や文化の蘇生と心の再生を考えたいと思っています。（文責 合田）



E-mail info@onsen-forum.jp Fax 03-6804-8575

NPO法人健康と温泉フォーラム事務局宛

参加申込書 (各□に✓をお願いします)

第89回月例研究会 (2019年8月27日 (火)) に出席します。

●お名前 (複数可)

・
・
・

●所属会員 健康と温泉フォーラム 地域活性学会
 日本スパ振興協会 日本健康開発財団
 温泉療法医会 チーム新・湯治
 その他

●団体・組織名

●住所 〒

●連絡先 TEL FAX
E-mail 携帯☎

●お問い合わせ 特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム
電話/FAX 03-6804-8575 E-mail info@onsen-forum.jp



■関連催事のご案内

健康と温泉フォーラム2019in三朝町/新・湯治セミナー (環境省共催)
会期: 2019年10月23日 (水) ~24日 (木)
会場: 三朝町総合文化ホール、ブランナールみささ (鳥取県三朝町)

テーマ：「温泉地から始まる健康づくりー五感と心を癒やすONSENの未来」

関連催事：第8回日本の名湯百選連携会議（10月24日PM～25日AM,於いて兵庫県湯村温泉）